

令和6年 自己評価表（従業者アンケート）

提供するサービスの質について自ら評価・点検・改善をしております。
 ガイドラインの内容を踏まえ、より良いサービス提供に努めるとともに
 ご利用者様に安心してご利用いただけるよう価値ある施設にまいります。

名前： 大島 江理子

	チェック項目	はい	どちらか いい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制設備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2 職員の配置数は適切であるか	○			
業務改善	3 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		○		主に社量が多いです。 スタッフさんにも伝えらるるようには話 話し合っています。
	4 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向などを把握し、業務改善につなげているか	○			
	5 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	6 職員の資質の向上を行う為に、研修の機会を確保しているか	○			
適切な 支援の 提供	7 アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等サービス計画を作成しているか	○			アセスメントを定期的に行っています。
	8 子供の適切行動を図る為に、標準化されたアセスメントツールを作成しているか		○		
	9 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			話し合っています。
	10 活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	○			広く内容を提案してもらっています。
	11 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定しているか	○			来年度に合わせて対応しています。
	12 子供の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等サービス計画を作成しているか	○			
	13 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			ミーティングを毎日行っています。
	14 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		次の日になることもあります。
	15 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			児童の様子を、当日いながらたんも知ってもらったため、記録をとっています。
	16 定期的にモニタリングを行い、放課後等サービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
17 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○				

関係機関や保護者との連絡関係機関や保護者との連携	18	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子供の下校時間の確認等）、連絡調整（送迎自らの対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	<input type="radio"/>			手紙、メール等で知らせてもらっています。
	19	就学前に利用していた保育園や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	<input type="radio"/>			電話中心ですが行っています。
	20	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所などへ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	<input type="radio"/>			やり取りをしています。
	21	児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	<input type="radio"/>			行けるときは研修に参加しています。
	22	放課後児童クラブや児童会館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか			<input type="radio"/>	
	23	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			<input type="radio"/>	機会が少ないです。
	24	日頃から子供の状況を保護者と伝え合い、子供の発達の状況や課題について共有理解を持っているか	<input type="radio"/>			様をお伝えしています。
	25	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	<input type="radio"/>			行っている家歴はありますが、現状はなかなか変化していません。
保護者への説明責任等	26	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>			聞かれたら返答しています。
	27	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>			時間を作り対応しています。
	28	子供や保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子供の保護所に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>			
	29	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>			ブログはしています。
	30	個人情報に十分注意しているか	<input type="radio"/>			
	31	障害のある子供や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>			
非常時などの対応	32	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	<input type="radio"/>			
	33	非常災害の発生に備え、定期的に非難、救出その他の必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>			
	34	虐待防止の為、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>			
	35	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	<input type="radio"/>			
	36	食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか	<input type="radio"/>			
	37	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>			

令和6年 自己評価表（従業者アンケート）

提供するサービスの質について自ら評価・点検・改善をしております。
 ガイドラインの内容を踏まえ、より良いサービス提供に努めるとともに
 ご利用者様に安心してご利用いただけるよう価値ある施設にまいります。

名前： 山島 義新

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制設備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		児童の年齢が上がるにつれ、体も大きくなるのでせまく感じる。上層にスペースを仕切り、限られたスペースを有効活用したい。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			
	4	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向などを把握し、業務改善につなげているか	○			
	5	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	6	職員の資質の向上を行う為に、研修の機会を確保しているか	○			
適切な 支援の 提供	7	アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	8	子供の適切な行動を図る為に、標準化されたアセスメントツールを作成しているか	○			
	9	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	10	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	○			
	11	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定しているか	○			
	12	子供の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	13	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	14	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			送迎が遅くなり、当日中に予定していた活動が翌日に行われる
	15	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
16	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				
17	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○				

関係機関や保護者との連絡関係機関や保護者との連携	18	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子供の下校時間の確認等）、連絡調整（送迎自宅の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			
	19	就学前に利用していた保育園や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			
	20	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所などへ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供するなどしているか	○			
	21	児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		
	22	放課後児童クラブや児童会館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか			○	
	23	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	
	24	日頃から子供の状況を保護者と伝え合い、子供の発達の状況や課題について共有理解を持っているか	○			
	25	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		
保護者への説明責任等	26	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	27	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	28	子供や保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子供の保護所に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	29	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか	○			
	30	個人情報に十分注意しているか	○			
	31	障害のある子供や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
非常時などの対応	32	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	33	非常災害の発生に備え、定期的に非難、救出その他の必要な訓練を行っているか	○			
	34	虐待防止の為、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	35	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			
	36	食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	37	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			

令和6年 自己評価表（従業者アンケート）

提供するサービスの質について自ら評価・点検・改善をしております。
 ガイドラインの内容を踏まえ、より良いサービス提供に努めるとともに
 ご利用者様に安心してご利用いただけるよう価値ある施設にまいります。

名前：鈴木 葉七花

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制設備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか			<input type="radio"/>	座って遊ぶスペースと ボールなどで運動系の遊びの仕分け
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			
	4	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向などを把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			
	5	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			
	6	職員の資質の向上を行う為に、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			
適切な 支援の 提供	7	アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
	8	子供の適切行動を図る為に、標準化されたアセスメントツールを作成しているか	<input type="radio"/>			
	9	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			
	10	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	<input type="radio"/>			
	11	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定しているか	<input type="radio"/>			
	12	子供の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
	13	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			
	14	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか			<input type="radio"/>	
	15	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			
	16	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			
	17	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	<input type="radio"/>			

関係機関や保護者との連絡関係機関や保護者との連携	18	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子供の下校時間の確認等）、連絡調整（送迎自宅の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○		
	19	就学前に利用していた保育園や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に勤めているか			○	
	20	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所などへ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			
	21	児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	22	放課後児童クラブや児童会館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか			○	
	23	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	
	24	日頃から子供の状況を保護者と伝え合い、子供の発達の状況や課題について共有理解を持っているか	○			
保護者への説明責任等	25	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	
	26	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	27	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	28	子供や保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子供の保護所に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	29	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか	○			
	30	個人情報に十分注意しているか	○			
非常時などの対応	31	障害のある子供や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	32	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	33	非常災害の発生に備え、定期的に非難、救出その他の必要な訓練を行っているか	○			
	34	虐待防止の為、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	35	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			
	36	食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	37	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			

令和6年 自己評価表（従業者アンケート）

提供するサービスの質について自ら評価・点検・改善をしております。
ガイドラインの内容を踏まえ、より良いサービス提供に努めるとともに
ご利用者様に安心してご利用いただけるよう価値ある施設にまいります。

名前： 杉澤麻衣子

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制設備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか			○	15人来子と自由遊び中のスペースが狭いと感じます。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			
	4	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向などを把握し、業務改善につなげているか	○			
	5	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	6	職員の資質の向上を行う為に、研修の機会を確保しているか	○			
適切な 支援の 提供	7	アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	8	子供の適切行動を図る為に、標準化されたアセスメントツールを作成しているか	○			
	9	活動プログラムの立案をチームで行っているか		○		
	10	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	○			
	11	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定しているか	○			
	12	子供の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	13	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	14	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			当日終礼は実施できていませんが翌日共有しています。
	15	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	16	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	17	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○			

関係機関や保護者との連絡関係機関や保護者との連携	18	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子供の下校時間の確認等）、連絡調整（送迎自宅の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			
	19	就学前に利用していた保育園や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に勤めているか		○		
	20	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所などへ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			
	21	児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	22	放課後児童クラブや児童会館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか		○		
	23	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○		
	24	日頃から子供の状況を保護者と伝え合い、子供の発達の状況や課題について共有理解を持っているか	○			
保護者への説明責任等	25	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		したいと感じる親子さんはいらっしゃいます
	26	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	27	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	28	子供や保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子供の保護所に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	29	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか		○		定期的に実施しているものは「よいほう」に思います
	30	個人情報に十分注意しているか	○			
非常時などの対応	31	障害のある子供や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		○		
	32	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	33	非常災害の発生に備え、定期的に非難、救出その他の必要な訓練を行っているか	○			
	34	虐待防止の為、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	35	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			
	36	食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	37	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			

令和6年 自己評価表（従業者アンケート）

提供するサービスの質について自ら評価・点検・改善をしております。
 ガイドラインの内容を踏まえ、より良いサービス提供に努めるとともに
 ご利用者様に安心してご利用いただけるよう価値ある施設にまいります。

名前： 関根 幸平

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制設備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		<input type="radio"/>		
	4	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向などを把握し、業務改善につなげているか		<input type="radio"/>		
	5	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			
	6	職員の資質の向上を行う為に、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			
適切な支援の提供	7	アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
	8	子供の適切行動を図る為に、標準化されたアセスメントツールを作成しているか	<input type="radio"/>			
	9	活動プログラムの立案をチームで行っているか		<input type="radio"/>		
	10	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	<input type="radio"/>			
	11	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定しているか	<input type="radio"/>			
	12	子供の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
	13	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			
	14	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			
	15	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			
	16	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			
	17	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	<input type="radio"/>			

関係機関や保護者との連絡関係機関や保護者との連携	18	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子供の下校時間の確認等）、連絡調整（送迎自宅の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	<input type="radio"/>			
	19	就学前に利用していた保育園や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に動いているか	<input type="radio"/>			
	20	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所などへ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	<input type="radio"/>			
	21	児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	<input type="radio"/>			
	22	放課後児童クラブや児童会館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか			<input type="radio"/>	
	23	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			<input type="radio"/>	
	24	日頃から子供の状況を保護者と伝え合い、子供の発達の状況や課題について共有理解を持っているか	<input type="radio"/>			
保護者への説明責任等	25	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		<input type="radio"/>		
	26	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>			
	27	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>			
	28	子供や保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子供の保護所に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>			
	29	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>			
	30	個人情報に十分注意しているか	<input type="radio"/>			
非常時などの対応	31	障害のある子供や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>			
	32	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	<input type="radio"/>			
	33	非常災害の発生に備え、定期的に非難、救出その他の必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>			
	34	虐待防止の為、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>			
	35	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	<input type="radio"/>			
	36	食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか	<input type="radio"/>			
	37	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>			

令和6年 自己評価表（従業者アンケート）

提供するサービスの質について自ら評価・点検・改善をしております。
 ガイドラインの内容を踏まえ、より良いサービス提供に努めるとともに
 ご利用者様に安心してご利用いただけるよう価値ある施設にまいります。

名前： 越後和子

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制設備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	15人の場合はワーク 希望しず
	2	職員の配置数は適切であるか			<input type="radio"/>	
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		<input type="radio"/>		
	4	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向などを把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			
	5	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		<input type="radio"/>		
	6	職員の資質の向上を行う為に、研修の機会を確保しているか		<input type="radio"/>		アポイントには 17分間と思う
適切な 支援の 提供	7	アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
	8	子供の適切行動を図る為に、標準化されたアセスメントツールを作成しているか	<input type="radio"/>			
	9	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			
	10	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	<input type="radio"/>			
	11	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定しているか	<input type="radio"/>			
	12	子供の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
	13	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			
	14	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			
	15	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		<input type="radio"/>		
	16	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			
17	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	<input type="radio"/>				

関係機関や保護者との連絡関係機関や保護者との連携	18	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子供の下校時間の確認等）、連絡調整（送迎自宅の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			
	19	就学前に利用していた保育園や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に勤めているか	○			
	20	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所などへ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			
	21	児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	22	放課後児童クラブや児童会館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか	○			
	23	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			
	24	日頃から子供の状況を保護者と伝え合い、子供の発達の状況や課題について共有理解を持っているか	○			
保護者への説明責任等	25	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			
	26	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	27	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	28	子供や保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子供の保護所に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	29	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか	○			
	30	個人情報に十分注意しているか	○			
非常時などの対応	31	障害のある子供や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	32	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	33	非常災害の発生に備え、定期的に非難、救出その他の必要な訓練を行っているか	○			
	34	虐待防止の為、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	35	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			
	36	食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	37	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			

令和6年 自己評価表（従業者アンケート）

提供するサービスの質について自ら評価・点検・改善をしております。
ガイドラインの内容を踏まえ、より良いサービス提供に努めるとともに
ご利用者に安心してご利用いただけるよう価値ある施設にまいります。

名前： 石塚 晃子

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制設備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			
	4	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向などを把握し、業務改善につなげているか	○			
	5	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○		
	6	職員の資質の向上を行う為に、研修の機会を確保しているか		○		
適切な支援の提供	7	アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	8	子供の適切な行動を図る為に、標準化されたアセスメントツールを作成しているか	○			
	9	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	10	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	○			
	11	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定しているか	○			
	12	子供の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	13	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	14	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
	15	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	16	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	17	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか		○		

関係機関や保護者との連絡関係機関や保護者との連携	18	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子供の下校時間の確認等）、連絡調整（送迎自宅の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			
	19	就学前に利用していた保育園や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に勤めているか		○		
	20	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所などへ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		
	21	児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		
	22	放課後児童クラブや児童会館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか	○			
	23	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○		
	24	日頃から子供の状況を保護者と伝え合い、子供の発達の状況や課題について共有理解を持っているか	○			
保護者への説明責任等	25	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		
	26	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○	○		
	27	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	28	子供や保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子供の保護所に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	29	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか	○			
	30	個人情報に十分注意しているか	○			
非常時などの対応	31	障害のある子供や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	32	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	33	非常災害の発生に備え、定期的に非難、救出その他の必要な訓練を行っているか			○	
	34	虐待防止の為、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○		
	35	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		
	36	食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	37	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			

令和6年 自己評価表（従業者アンケート）

提供するサービスの質について自ら評価・点検・改善しております。
 ガイドラインの内容を踏まえ、より良いサービス提供に努めるとともに
 ご利用者様に安心してご利用いただけるよう価値ある施設にまいります。

名前： 鏡所 洋子

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制設備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			
	4	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向などを把握し、業務改善につなげているか		○		
	5	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか				
	6	職員の資質の向上を行う為に、研修の機会を確保しているか		○		
適切な支援の提供	7	アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	8	子供の適切行動を図る為に、標準化されたアセスメントツールを作成しているか				
	9	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	10	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	○			
	11	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定しているか	○			
	12	子供の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	13	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	14	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		
	15	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		○		
	16	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
17	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか					

関係機関や保護者との連絡関係機関や保護者との連携	18	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子供の下校時間の確認等）、連絡調整（送迎自宅の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			
	19	就学前に利用していた保育園や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に動いているか	○			
	20	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所などへ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				
	21	児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか				
	22	放課後児童クラブや児童会館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか				
	23	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか				
	24	日頃から子供の状況を保護者と伝え合い、子供の発達の状況や課題について共有理解を持っているか		○		
保護者への説明責任等	25	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか				
	26	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	27	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	28	子供や保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子供の保護所に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	29	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか	○			
	30	個人情報に十分注意しているか	○			
非常時などの対応	31	障害のある子供や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	32	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか				
	33	非常災害の発生に備え、定期的に非難、救出その他の必要な訓練を行っているか				
	34	虐待防止の為、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	35	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			
	36	食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか				
	37	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			

令和6年 自己評価表（従業者アンケート）

提供するサービスの質について自ら評価・点検・改善しております。
ガイドラインの内容を踏まえ、より良いサービス提供に努めるとともに
ご利用者様に安心してご利用いただけるよう価値ある施設にまいります。

名前： 深堀 孝子

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制設備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			
	4	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向などを把握し、業務改善につなげているか	○			
	5	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	6	職員の資質の向上を行う為に、研修の機会を確保しているか	○			
適切な 支援の 提供	7	アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	8	子供の適切行動を図る為に、標準化されたアセスメントツールを作成しているか	○			
	9	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	10	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	○			
	11	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定しているか	○			
	12	子供の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	13	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	14	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		
	15	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	16	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	17	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○			

関係機関や保護者との連絡関係機関や保護者との連携	18	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子供の下校時間の確認等）、連絡調整（送迎自宅の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	<input type="radio"/>			
	19	就学前に利用していた保育園や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に勤めているか	<input type="radio"/>			
	20	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所などへ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	<input type="radio"/>			
	21	児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		<input type="radio"/>		
	22	放課後児童クラブや児童会館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか		<input type="radio"/>		
	23	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		<input type="radio"/>		
	24	日頃から子供の状況を保護者と伝え合い、子供の発達の状況や課題について共有理解を持っているか	<input type="radio"/>			
保護者への説明責任等	25	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	<input type="radio"/>			
	26	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>			
	27	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>			
	28	子供や保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子供の保護所に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>			
	29	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>			
	30	個人情報に十分注意しているか	<input type="radio"/>			
非常時などの対応	31	障害のある子供や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>			
	32	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	<input type="radio"/>			
	33	非常災害の発生に備え、定期的に非難、救出その他の必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>			
	34	虐待防止の為、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>			
	35	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	<input type="radio"/>			
	36	食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか	<input type="radio"/>			
	37	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>			

令和6年 自己評価表（従業者アンケート）

提供するサービスの質について自ら評価・点検・改善しております。
ガイドラインの内容を踏まえ、より良いサービス提供に努めるとともに
ご利用者様に安心してご利用いただけるよう価値ある施設にまいります。

名前： 池上 理音

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制設備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		○		
	4	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向などを把握し、業務改善につなげているか	○			
	5	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○		
	6	職員の資質の向上を行う為に、研修の機会を確保しているか	○			
適切な 支援の 提供	7	アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか		○		
	8	子供の適切行動を図る為に、標準化されたアセスメントツールを作成しているか		○		
	9	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	10	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	○			
	11	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定しているか	○			
	12	子供の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	13	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	14	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
	15	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	16	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	17	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○			

関係機関や保護者との連絡関係機関や保護者との連携	18	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子供の下校時間の確認等）、連絡調整（送迎自宅の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	0		
	19	就学前に利用していた保育園や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に勤めているか	0		
	20	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所などへ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0		
	21	児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		0	
	22	放課後児童クラブや児童会館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか		0	
	23	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		0	
	24	日頃から子供の状況を保護者と伝え合い、子供の発達の状況や課題について共有理解を持っているか	0		
保護者への説明責任等	25	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0		
	26	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	0		
	27	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	0		
	28	子供や保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子供の保護所に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	0		
	29	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか	0		
	30	個人情報に十分注意しているか	0		
非常時などの対応	31	障害のある子供や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	0		
	32	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		0	
	33	非常災害の発生に備え、定期的に非難、救出その他の必要な訓練を行っているか	0		
	34	虐待防止の為、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		0	
	35	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	0		
	36	食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか	0		
	37	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	0		

令和6年 自己評価表（従業者アンケート）

提供するサービスの質について自ら評価・点検・改善しております。
 ガイドラインの内容を踏まえ、より良いサービス提供に努めるとともに
 ご利用者様に安心してご利用いただけるよう価値ある施設にまいります。

名前： 渡邊友子

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制設備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			
	4	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向などを把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			
	5	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		<input type="radio"/>		
	6	職員の資質の向上を行う為に、研修の機会を確保しているか		<input type="radio"/>		
適切な支援の提供	7	アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
	8	子供の適切行動を図る為に、標準化されたアセスメントツールを作成しているか	<input type="radio"/>			
	9	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			
	10	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	<input type="radio"/>			
	11	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定しているか	<input type="radio"/>			
	12	子供の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
	13	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			
	14	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			
	15	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			
	16	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			
	17	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか			<input type="radio"/>	

関係機関や保護者との連絡関係機関や保護者との連携	18	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子供の下校時間の確認等）、連絡調整（送迎自宅の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	<input type="radio"/>			
	19	就学前に利用していた保育園や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に動いているか	<input type="radio"/>			
	20	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所などへ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	<input type="radio"/>			
	21	児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	<input type="radio"/>			
	22	放課後児童クラブや児童会館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか	<input type="radio"/>			
	23	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	<input type="radio"/>			
	24	日頃から子供の状況を保護者と伝え合い、子供の発達の状況や課題について共有理解を持っているか	<input type="radio"/>			
保護者への説明責任等	25	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		<input type="radio"/>		
	26	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>			
	27	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>			
	28	子供や保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子供の保護所に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>			
	29	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか		<input type="radio"/>		
	30	個人情報に十分注意しているか	<input type="radio"/>			
非常時などの対応	31	障害のある子供や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>			
	32	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		<input type="radio"/>		
	33	非常災害の発生に備え、定期的に非難、救出その他の必要な訓練を行っているか		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	34	虐待防止の為、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか			<input type="radio"/>	
	35	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		<input type="radio"/>		
	36	食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか	<input type="radio"/>			
	37	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>			

令和6年 自己評価表（従業者アンケート）

提供するサービスの質について自ら評価・点検・改善をしております。
ガイドラインの内容を踏まえ、より良いサービス提供に努めるとともに
ご利用者様に安心してご利用いただけるよう価値ある施設にまいります。

名前：服部 美代子

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制設備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			
	4	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向などを把握し、業務改善につなげているか		○		
	5	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○		
	6	職員の資質の向上を行う為に、研修の機会を確保しているか		○		
適切な 支援の 提供	7	アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか		○		
	8	子供の適切な行動を望む為に、標準化されたアセスメントツールを作成しているか		○		
	9	活動プログラムの立案をチームで行っているか		○		
	10	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか		○		
	11	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定しているか		○		
	12	子供の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか		○		
	13	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	14	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		
	15	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		○		
	16	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか		○		
17	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか		○			

関係機関や保護者との連絡関係機関や保護者との連携	18	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子供の下校時間の確認等）、連絡調整（送迎自宅の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○		
	19	就学前に利用していた保育園や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に動いているか		○	
	20	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所などへ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	
	21	児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○	
	22	放課後児童クラブや児童会館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか		○	
	23	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○	
	24	日頃から子供の状況を保護者と伝え合い、子供の発達の状況や課題について共有理解を持っているか	○		
保護者への説明責任等	25	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	
	26	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		○	
	27	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○	
	28	子供や保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子供の保護所に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○	
	29	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか	○		
	30	個人情報に十分注意しているか	○		
非常時などの対応	31	障害のある子供や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		
	32	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		
	33	非常災害の発生に備え、定期的に非難、救出その他の必要な訓練を行っているか		○	
	34	虐待防止の為、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○	
	35	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○	
	36	食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		
	37	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		